

STATION Aiを中心とする 愛知県版地方創生モデルの推進



愛知県経済産業局顧問
名古屋大学客員教授
名古屋工業大学客員教授
愛知大学特別客員教授

柴山政明

STATION Ai

主な所属・役職

名古屋大学ディープテック・シリアルイノベーションセンター客員教授

名古屋工業大学客員教授

愛知大学特別客員教授

愛知県経済産業局顧問（イノベーション・スタートアップ担当）



略 歴

① 学 歴

南山大学大学院総合政策研究科 博士課程後期単位取得退学

② 愛知県入庁後の主な所属

- ・ 企画政策部門（企画課、交通対策課、知事公室〔政策調整〕）
- ・ 総務部門（財政課、法務文書課、自治研修所）
- ・ 産業部門（スタートアップ推進課、イノベーション企画課、産業政策課）

③ 資 格

MBA（AACSB, AMBA国際認証）中小企業診断士、宅地建物取引士

④ 所 属

日本地域学会公益、社団法人愛知県中小企業診断士協会

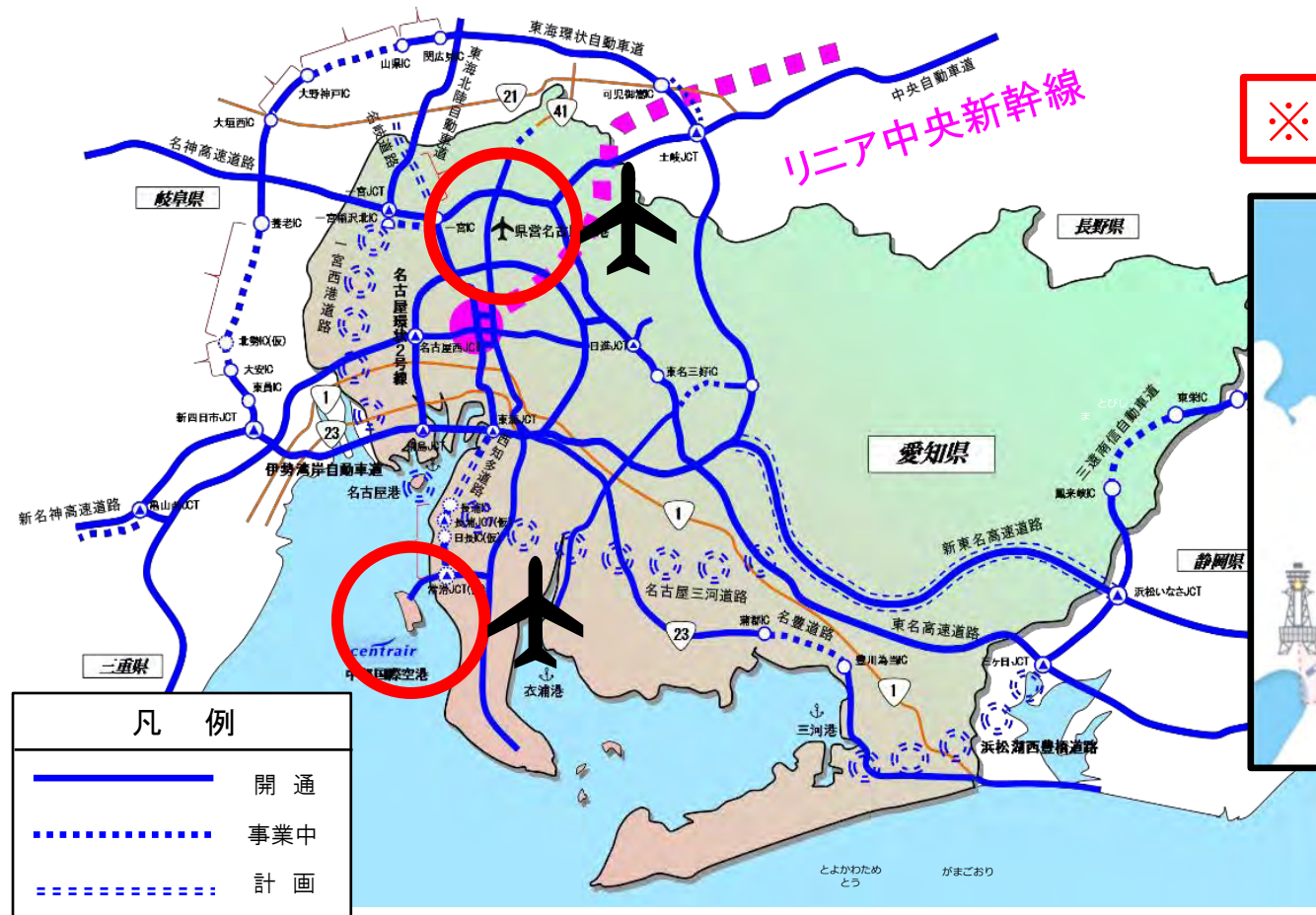


- 愛知県は地理的に**日本の中心**
 - **人口は全国4位**の大都市圏
 - **GDPは全国3位**で、
日本一の技術と伝統を誇る**産業の中心地**
- ⇒ 愛知は、いつの時代も**未来を拓く中心地**
人間にたとえれば**心臓部・“Heart”**
“**Heart**” は愛知の「**的に愛**」

愛知県の現状と将来

国土の中央、メガ交通インフラの充実・コリドール化

- **世界主要都市と直結する国際空港を要する大都市圏**
- 高速道路、新幹線、国際港など、陸・海・空の優れた交通条件
- 2034年以降に**東京・名古屋間を40分※**で結ぶ世界に例のない**スーパーメガリージョン**



※ 東京駅を起点にMM21や吉祥寺と同時間距離



- 2034年以降のリニア中央新幹線の開業(東京－名古屋)により、首都圏と中京圏が一体化
世界に前例がない超巨大な都市圏(リニア大交流圏)が誕生 **《40分で結ばれる経済圏》**

首都圏

	人口	GDP
東京	1,401万人	113兆6,859億円
埼玉	734万人	23兆7,336億円
千葉	628万人	20兆8,070億円
神奈川	924万人	35兆2,878億円
山梨	81万人	3兆7,029億円
計	3,768万人	197兆2,172億円

中京圏

愛知	752万人	40兆5,860億円
岐阜	196万人	8兆0,110億円
三重	176万人	8兆5,052億円
静岡	361万人	17兆5,306億円
長野	203万人	8兆6,243億円
計	1,688万人	83兆2,571億円

リニア大交流圏

人口： 5,456 万人
GDP： 280兆4,743億円

⇒ 人口 5,456万人は韓国を上回る

韓国	5,185万人	213兆6,545億円
----	---------	-------------

⇒ GDPはフランス(世界7位)に匹敵

フランス	6,829万人	326兆3,077億円
------	---------	-------------

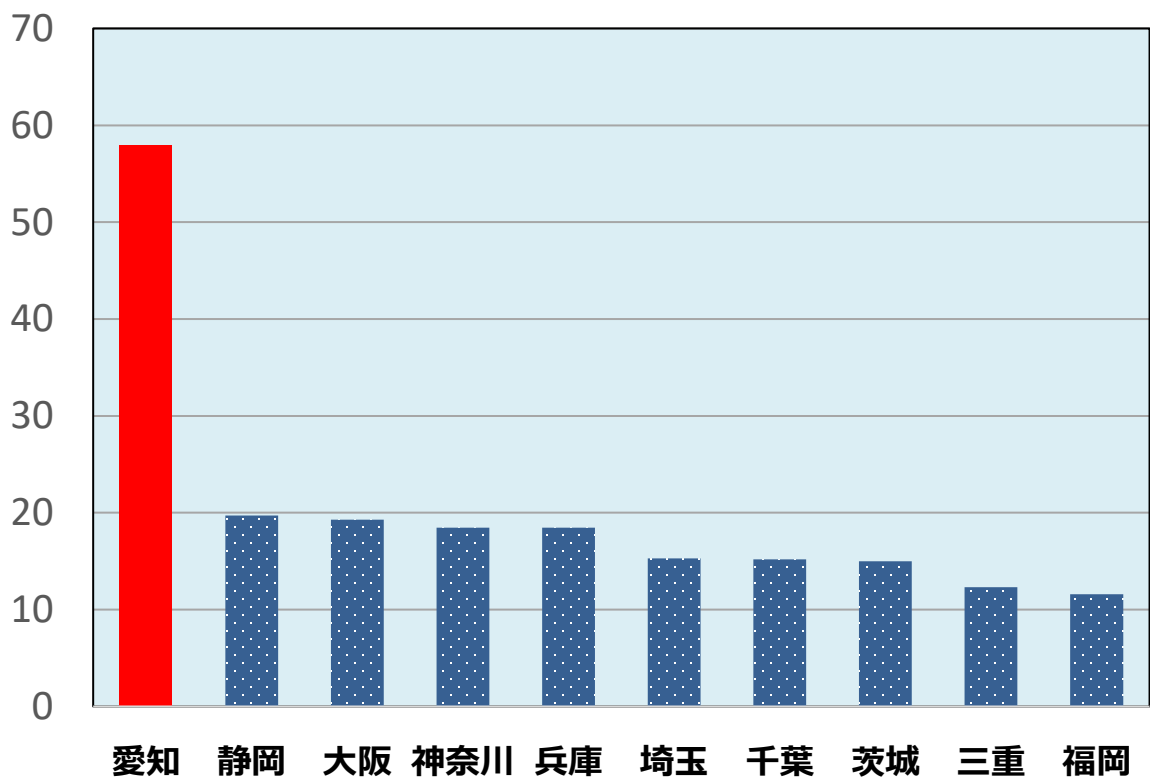
出典：国連統計部「AMA」(2021)，内閣府県民経済計算(2021)

愛知県の現状と将来

国際的なモノづくり産業の集積地（東京都との差別化）

○ 愛知県の**製造品出荷額等（2023年）**は、58兆円 **47年連続日本一**

上位10都道府県製造品出荷額等



世界有数のモノづくり県/aichi

愛知県の《全国シェア1位》の業種（10業種）

輸送用機械器具 全国シェア 41.2%		電気機械器具 全国シェア 16.5%	
鉄鋼 全国シェア 14.5%		ゴム製品 全国シェア 14.4%	
プラスチック製品 全国シェア 13.2%		業務用機械器具 全国シェア 10.7%	
金属製品 全国シェア 10.2%		生産用機械器具 全国シェア 9.7%	
窯業・土石製品 全国シェア 9.6%		繊維工業 全国シェア 9.4%	

出典：2024年経済構造実態調査（製造業事業所調査）（総務省・経済産業省）

愛知県の現状と将来

国際イノベーション都市の実現（東京都との連携・協力に関する協定締結）

- **目的** オープンイノベーションによる革新的なビジネスモデルを生み出し、世界中から多くの投資家や企業を誘引する「国際イノベーション都市」の形成を強力に推進
- **内容** スタートアップ支援やイノベーション創出の分野を筆頭に、脱炭素社会の実現、大学・研究機関の連携、人口減少・少子化対策、インバウンド・観光、文化、芸術、スポーツなど、幅広い分野で連携・協力

連携の内容

▶ 「STATION Ai」・「TIB(Tokyo Innovation Base)」の連携

- ・ 各拠点イベントの相互開催

▶ 「TechGALA Japan」・「SusHi Tech Tokyo」の連携

- ・ 相互出展、イベント間の告知協力

▶ 企業間マッチング

- ・ 日本で事業展開を目指す海外スタートアップ情報を共有し、愛知県内・東京都内事業会社とマッチング

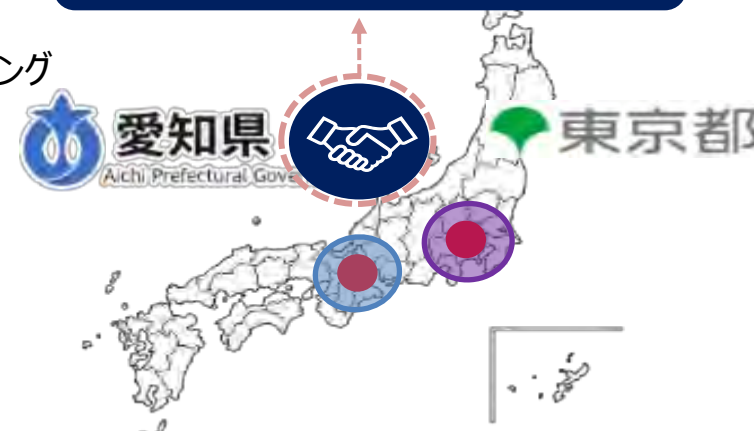
▶ イノベーションプロジェクト創出支援に関する知見・ノウハウ共有（職員の人事交流）

- ・ 愛知県及び東京都が実施している支援プログラムの告知協力、プログラムへの参加促進等



協定締結式（2024年12月17日）

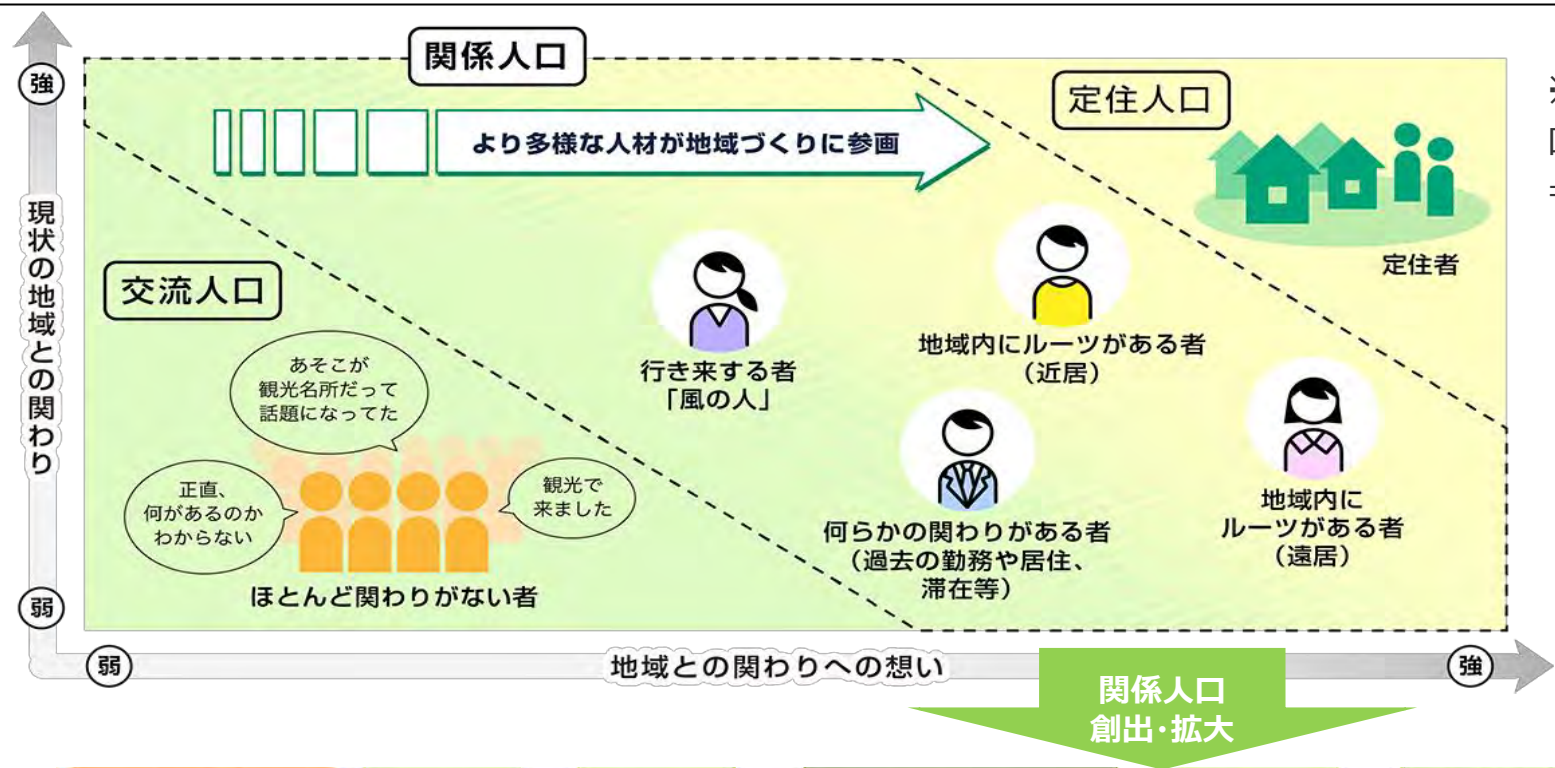
国際イノベーション都市



愛知県の現状と将来

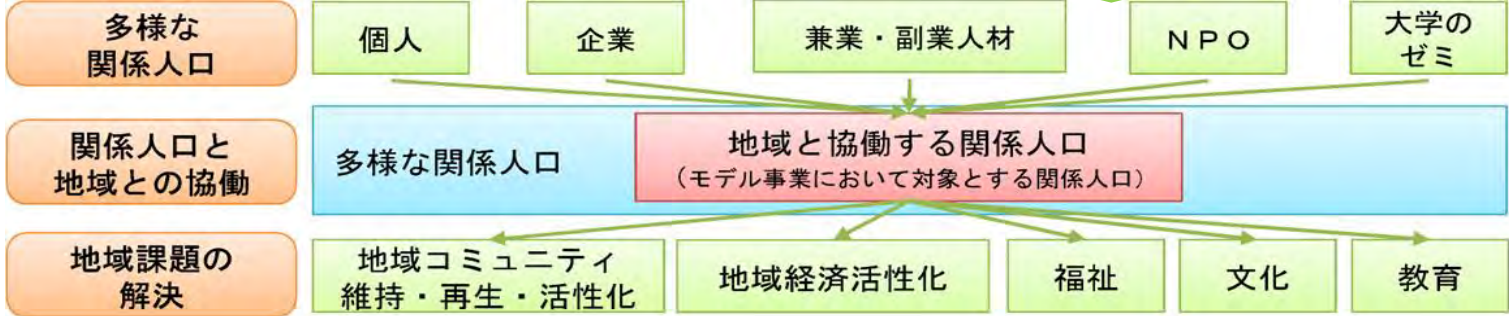
愛知県と東京都による都市圏形成

リニア中央新幹線の整備により東京都と愛知県が一つの都市圏を形成
新しいかたちの「**関係人口化※1**」や「**二地域居住※2**」が進行



※1 「関係人口」～移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々

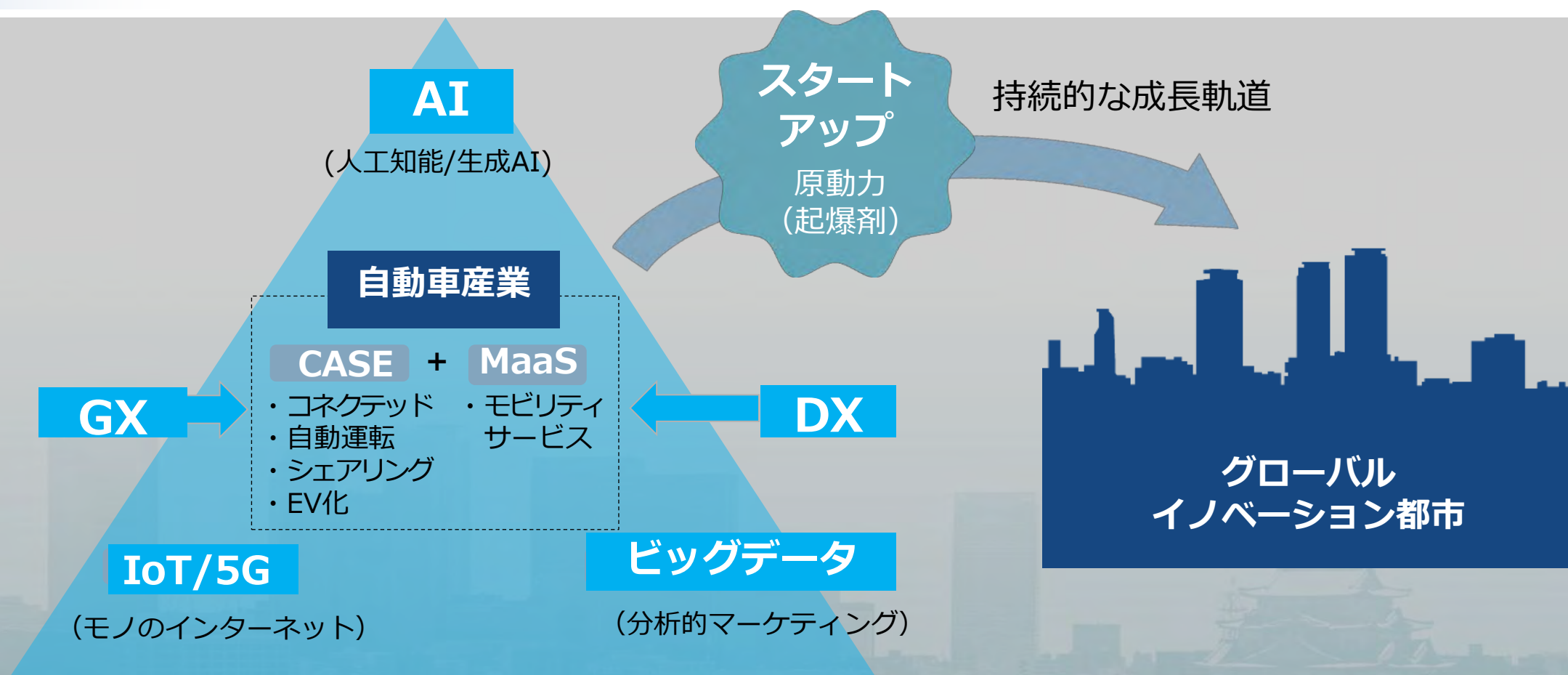
※2 「二地域居住」：主な生活拠点とは別の特定の地域に生活拠点（ホテル等を含む）を設ける暮らし方



愛知県の現状と将来

あいちスタートアップ・エコシステム形成の背景

自動車産業の歴史的大変革の中で、デジタル技術の加速度的な進展に伴う**産業構造転換への対応**

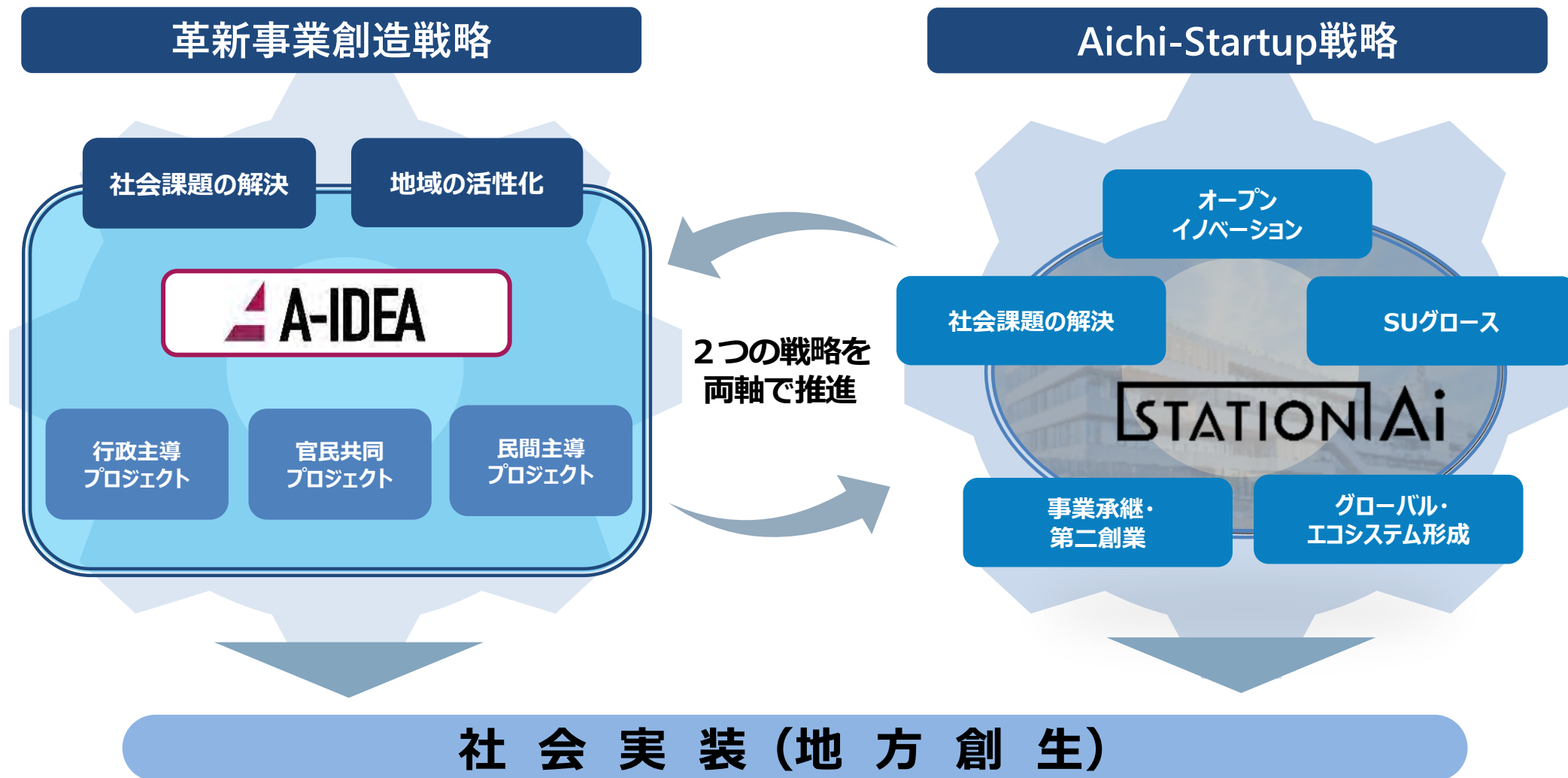


※ スタートアップは、アジャイル開発を通じて、新市場・顧客を生み出しブルーオーシャン市場を開発。この市場に対して、新たなコト・体験・価値（モノ・サービス・情報）を投入。競合がない中で、スタートアップし、イノベーション創出に貢献。独立スタートアップのほか、事業会社内、事業承継時の事業創出モデル。

愛知県の現状と将来

既にはじまっている【愛知版「地方創生モデル」の展開】

『革新事業創造戦略』と『Aichi-Startup戦略』の両軸で愛知県版「**地方創生モデル**」を展開
＜ジャック・アタリ氏を愛知県のイノベーションアドバイザーとして迎え、両戦略の進捗を包括的に指南＞



展開方向1：オープンイノベーション推進による現行産業の付加価値創造



カーブアウト／スピンオフ／社内起業によるSU創出

展開方向2：スタートアップのグロースによる新産業の創出・育成



VC、エンジェル等による資金供給

展開方向3：革新事業の創造による社会課題の解決と地域の活性化

スタートアップや事業会社がテーマ別イノベーションプロジェクトに参画し、社会課題の解決を図るとともに、オープンイノベーションとスタートアップの育成を実現。

展開方向4：事業承継・第二創業等を機会とする新ビジネス展開の促進

現行事業会社の事業承継・第二創業等を機会とする、革新的新ビジネス展開支援
[イントレプレナーシップの育成]

展開方向5：

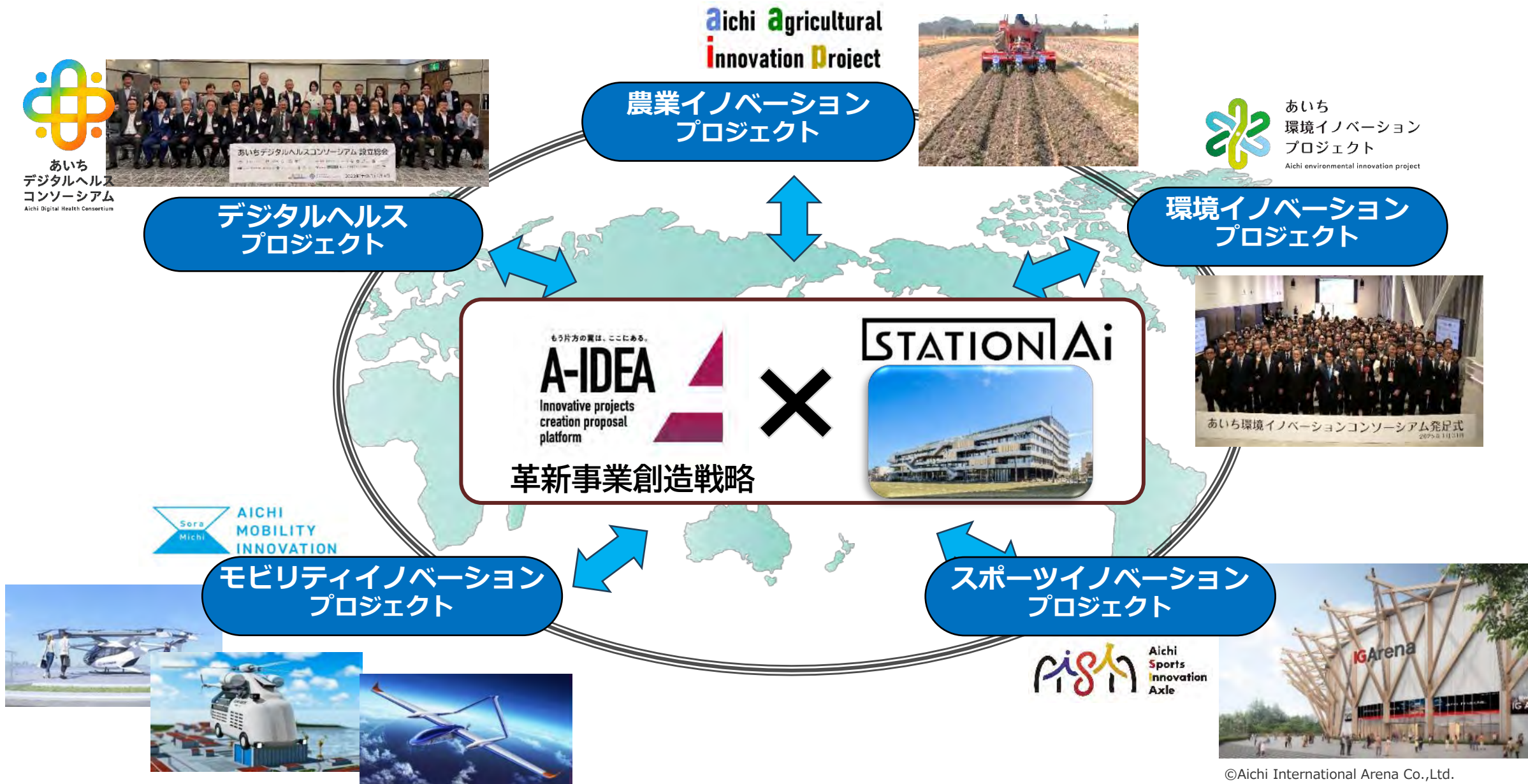
グローバル・
エコシステム形成の
推進

海外支援機関・大学
との連携拡大による施
策を強化し、海外市
場への展開をサポート。



ソーシャルイノベーション創出

社会的課題の解決と地方活性化を図る 5つのイノベーションプロジェクト



2024年10月 開業

- ・事業手法 PFI(BTコンセッション方式)
- ・事業者 ソフトバンク(株)が設立したSPC「STATION Ai(株)」
- ・設置場所 名古屋市昭和区鶴舞
- ・延床面積 約23,600㎡(地上7階) **[日本最大]**
- ・会員数 スタートアップ約590社
パートナー企業約350社



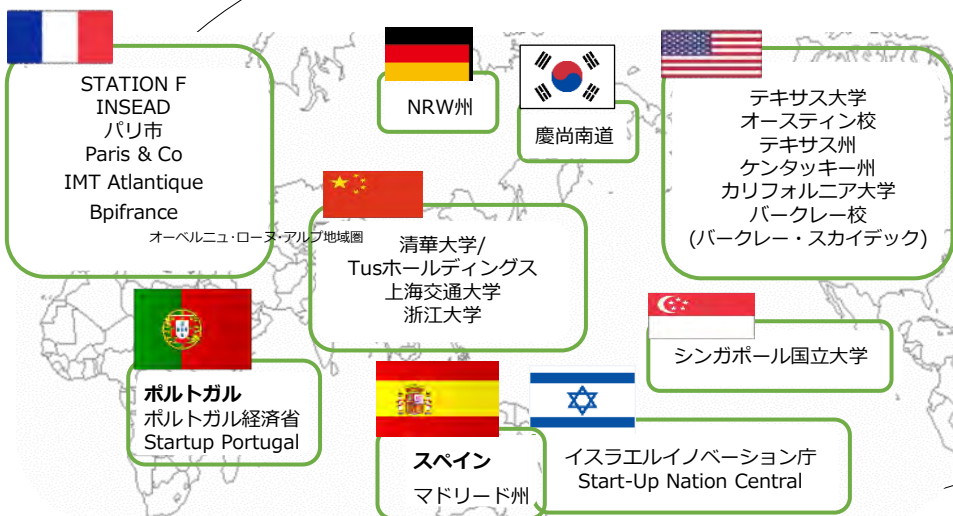
STATION Ai

◆機能構成

高層階	・宿泊施設・フィットネスジム
	・スタートアップ・パートナー企業、海外スタートアップ支援機関向けオフィス
低層階	・テック・ラボ・あいち創業館 ・託児施設・イベントスペース・会議室 ・カフェ・レストラン・コンビニ

海外の先進スタートアップ・エコシステム

愛知県が連携する9か国22機関のSU支援機関・大学



あいちスタートアップ・エコシステム

2018年4月にAichi-StartupNW会議設立
(メンバーは2025年9月30日現在362者)



グローバル
イノベーション
都市

地域総合戦略
「Aichi-Startup戦略」

STATION Ai会員数

スタートアップ

約590社

パートナー企業

約350社

スタートアップとパートナー企業の
オープンイノベーションに最注力

新たな発想、技術や熱量に
支えられたスタートアップ



国内外のパートナー企業



事業会社



VC・金融機関

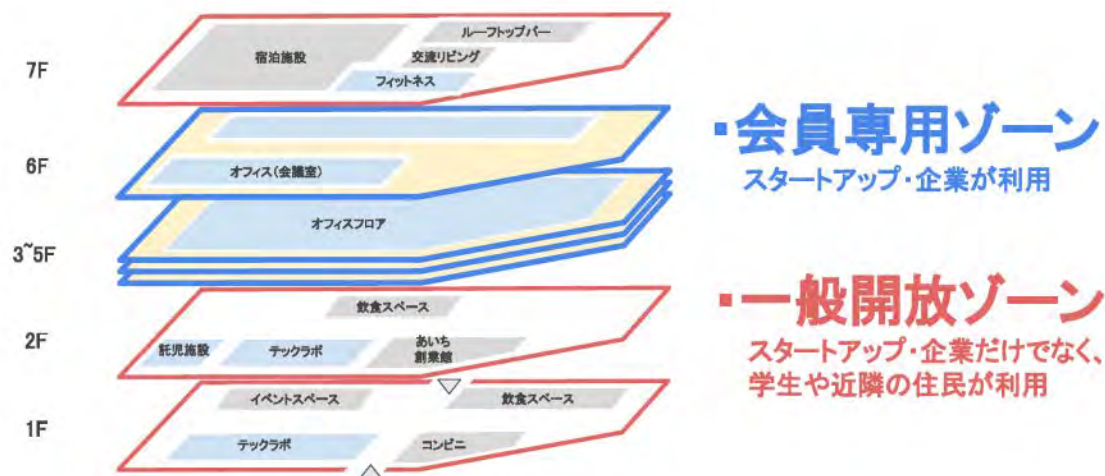


大学・研究機関



自治体

施設概要



国内屈指のロボットフレンドリー環境の実現



様々なニーズに対応可能な座席プランを用意

コワーキング席



フリーアドレスで自由な利用

固定席



新たな出会いと交流を生む
開かれた専有スペース

個室席



拠点として利用可能な
専有スペース

建設工程にスタートアップの技術を活用



配筋・配管検査の検証をデジタルツインプラットフォーム「TRACNITY」による3Dモデル化でコスト抑制。



フィットネスジムの運営に防犯カメラを活用したAI画像解析ソリューションを提供。



DXソリューションを用いて
次世代のホテル宿泊体験を実現。



植物廃棄物から生まれたサステナブルな
家具プロダクトを STATION Ai内に設置。



唯一無二の存在感を放つ異彩作家達の
アート作品を、施設内各所へ提供。

STATION Aiの支援体制

スタートアップ支援



グロース支援

- メンタリング/事業相談
- 採用支援
- 顧客紹介/窓口接続

パートナー支援



オープンイノベーション支援

- 課題抽出や方針策定
- スタートアップ マッチング
- プログラムへの総合支援



STATION Ai コミュニティ

コミュニティの機運醸成

- イベント・オフィスアワー・各種情報提供

コミュニティを土台とし専門的な個社支援をご提供

スタートアップグロース

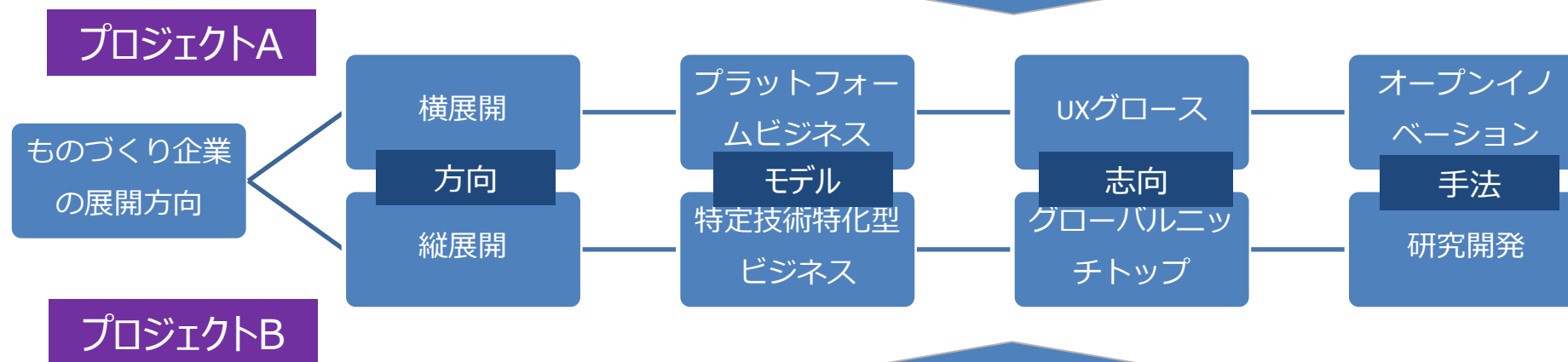
世界有数の愛知県による縦横(プロジェクトA・B)両軸による地域総合支援体制

プロジェクトA : STATION Aiプロジェクト

- 愛知県独自のスタートアップ・エコシステムの形成に向け、スタートアップの創出・育成・展開・誘致を図る。
- 事業会社の入居によるスタートアップとのオープンイノベーションに向けた付加価値創造。



STATION Ai
プロジェクトによる
革新ビジネス
創出・育成・展開
の総合支援



プロジェクトB: 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

- 大学等の研究シーズを活用したオープンイノベーションにより新技術の開発・実用化を目指す産学行政連携の研究開発。
- 最先端のシンクロtron光利用施設の併設。
- 高度な計測分析機器を用いた試験・分析により、革新的技術開発を促進。



知の拠点あいち・
産業科学技術
センターによる
高度研究開発
支援

グローバル連携

世界最先端のグローバル・イノベーション《9か国22支援機関・大学との連携》



フランス

- STATION F
- INSEAD
- パリ市
- Paris & Co
- IMT Atlantique
- Bpifrance
- オーベルニュ・ローヌ・アルプ地域圏



ポルトガル

- ポルトガル経済省
- Startup Portugal



ドイツ

- NRW州



イスラエル

- イスラエルイノベーション庁
- Start-Up Nation Central



韓国

- 慶尚南道



中国

- 清華大学／
Tusホールディングス
- 上海交通大学
- 浙江大学



アメリカ

- テキサス大学オースティン校
- テキサス州
- ケンタッキー州
- カリフォルニア大学バークレー校
(バークレー・スカイデック)



シンガポール

- シンガポール国立大学



スペイン

- マドリード州

グローバル連携

スタートアップ地域連携グローバルイベント事業「TechGALA Japan」(2024年度～)

- 世界中からイノベーションを牽引するリーダーや多様な分野のプレイヤーが参画・交流・連携し、未来を創造する、“地球の未来を拓くテクノロジーの祭典「TechGALA Japan」”を開催。
- 最新テクノロジーと革新的なアイデアを発信する場を創出し、これまでにない、全く新しい次世代のコミュニティ形成を目指す。

TechGALA Japan 2026開催概要

- 日程 2026年1月27日（火）～1月29日（木）
- 会場 STATION Ai、中日ビル、ナディアパーク 等
- 内容
 - ・世界的に著名なスピーカー等によるキーノートスピーチ
 - ・国内外スタートアップや事業会社のセッション・展示等
- 実施主体

Central Japan Startup Ecosystem Consortium

※ 愛知県、名古屋市、浜松市、中部経済連合会、名古屋大学等で構成

Tech GALA



プロデューサー
奥田 浩美氏
(株式会社ウィズグループ代表取締役)



5,000+

参加者数(実数)



140+

企業展示数



20+

参加国数



400+

登壇者数



830+

商談数



90+

サイドイベント数

世界イノベーション創出都市の中核的プロジェクト

- ・民間提案を起点とした社会課題の解決と地域の活性化を図る官民連携プロジェクトの創出を支援
- ・デジタルヘルス、スポーツ等の既に立ち上がっているイノベーションプロジェクトの推進を図る

- ・県が連携する9カ国22の支援機関、大学を中心とする海外スタートアップの STATION Ai 誘引を促進
- ・海外連携先機関や支援スタートアップ来日時の国内活動支援

①ソーシャルイノベーション創出

環境イノベーション
プロジェクト

デジタルヘルス
プロジェクト



スポーツイノベーション
プロジェクト

農業イノベーション
プロジェクト

モビリティイノベーション
プロジェクト

国内パートナー・エコシステム

TiB
Tokyo Innovation Base

- 第1号 東三河スタートアップ推進協議会
- 第2号 ウェルネスバレー推進協議会
- 第3号 刈谷イノベーション推進プラットフォーム

東京都との連携

パートナー拠点



インキュベーション施設

②グローバル連携

ソフトバンクグループの
グローバル拠点

9カ国、22の大学やスタートアップ支援機関等と連携

ドイツ
NRW 州
(ノ르트ライン＝ヴェストファーレン州)

フランス
STATION F
INSEAD
オーヴェルニュ＝ローヌ
＝アルプ地域圏
パリ市
Paris & Co
IMT Atlantique
Bpifrance

韓国
慶尚南道

中国
清華大学 / Tus ホールディングス
上海交通大学
浙江大学

アメリカ

テキサス大学オースティン校
テキサス州
ケンタッキー州
カリフォルニア大学バークレー校
(パークレスカイドック)

シンガポール

シンガポール国立大学

イスラエル

イスラエルイノベーション庁
Start-Up Nation Central

スペイン

マドリッド州

ポルトガル

ポルトガル経済省
Startup Portugal

CENTRAL JAPAN
Startup Ecosystem



スタートアップ・エコシステム
グローバル拠点都市

18大学

23学識者

6学識者



地域総合戦略

「Aichi-Startup 戦略」

③スタートアップグロース

- ・スタートアップ・エコシステム形成に向け、スタートアップの裾野拡大を促進
- ・県内外における各地域のスタートアップ支援に取り組む機関・大学等との連携を推進